

第26回道岳連交流登山会（札幌大会）

参加者 18名

総リーダー：藤木たか子

A班：CL藤木(晴)、小山内、永宮、近藤、相馬、河村(キ)、津川、酒井、澤田、斎藤

B班：CL山岸、河村(勝)、前野、安藤、東海林、藤木た、森永、及川

<8月25日(土)> 開会式・交流会

10:00 伊達集合～12:30 札幌市定山溪自然の村到着・荷物搬出等～

16:00 開会式～17:00 交流会・2次会～20:30 就寝（23：15頃地震あり）

快晴の空の下、中山峠で昼食をとり、12時30分、定山溪自然の村に到着。車はまだ一台も停まっておらず、一番乗りのようだ。リヤカーに荷物を積み、今回の宿泊場所となるコテージへ向かう。16時、優雅で格調高いバイオリンの演奏で開会式が始まった。その後、ジンギスカン鍋を囲んでの交流会が行われた。食もお酒も進み、みんな上機嫌。そして、ここでも一番に食べ終わり、後片付けを済ませ、いざ2次会へ。ひとり一言の話に笑いが絶えず、楽しいひとときを過ごす。あたりは真っ暗、そろそろ就寝の時間。明日も暑くなりそうなので、起床と出発の時間を早めることに変更。



<8月26日(日)> 神威岳登山(983m)

5:12 自然の村出発～5:33 百松橋P着～5:55 登山開始～6:15 短絡路入口～6:45 短絡路終了～

7:05 登山口の標識現る～7:30 1つ目のロープ場～8:10 2つ目のロープ場～8:48 巖望台～

9:20 3つ目のロープ場～9:23 烏帽子岳分岐～9:26 神威岳頂上～10:30 下山開始～13:25 下山終了
～洞爺村温泉「いこいの家」で入浴後解散

4時起床。うどんと納豆で力をつけて、「定山溪自然の村」を後にする。5時33分、百松橋そばの駐車場に到着。車はまだ一台も停まっておらず、ここでも一番乗りのようだ。

登山を開始し10分程歩くと、砥山ダムが現れ、朝の静けさの中、たくさんのカモが泳いでいた。右手に川音を聞きながら、林道を歩くが、ところどころがけ崩れも見受けられる。6時45分、神威岳の短絡路を抜けると、右手に深い沢、前方に台形のワイルドな神威岳の頂上が顔をみせる。ここでなんと「登山口」の標識が現れた。ここまでが林道とのこと。

7時15分、いよいよ神威岳をめざし、登りが始まる。ここからは、他の山岳会の方々と追い越し、追い越され何度も行き会いながら登る。うっそうとした蒸し暑い樹林帯、きつい登り、さらに頂上までは3つのロープ場をクリアしなければならず、体力は消耗し、汗びっしょり。

しかし、ひとりひとりの頑張りやチームワークで、9時26分、とうとう頂上に着く。やりきったという満足感でみんなの顔に笑みがこぼれる。頂上からは、札幌の街並みや百松岳、烏帽子岳、手稲山、定山溪天狗山、樽前山などが見えた。



軽食を取り、10時30分、下山開始。

3つのロープ場は、得意？の懸垂で下りてくる。

時折、雨音が聞こえたが、木のおかげで濡れることもなく、13時25分、無事下山。

登り：3時間30分

下り：2時間55分

お疲れ様でした！！とても楽しい2日間でした！！

今回の宿泊場所「定山溪自然の村」は自然豊かで、施設の管理も行き届き、宿泊ゾーン・遊びゾーンも充実しており、いいところでした。 記 斎藤